



春の宝塚を散策しました

めっきり暖かくなった3月30日、阪急梅田駅に24名が集合、皆さん、久しぶりに会えてうれしそうです。



宝塚駅に到着し、駅前から始まる「花のみち」は丁度、桜満開でした。各人がスマホ写真を撮るので中々前に進みません。私たちの為に沢山のTVカメラが撮影に来ている？と思いま

したら、この日は「宝塚音楽学校」の合格発表の日だったそうです。

最初の訪問先は「手塚治虫記念館」です。手塚治虫は5歳から20年間を、この宝塚市で過ごしました。鉄腕アトム・火の鳥・リボンの騎士・ジャングル大帝・ブラックジャックなど、お馴染みの名作の世界を覗きました。「いのち」というものに思いを馳せ続けた手塚治虫の漫画が、アート、科学、医療など、各界に多くの影響を与えたと言われるのがわかるような気がしました。



次は、すぐ近くの「スミレミュージアム」へ。ここでは宝塚歌劇の歴史をたどることができます。これまでに宝塚歌劇で上演された約800点もの公演ポスターや、音楽学校45期生からの卒業写真が展示されており圧巻でした。また120インチの大画面

で放映されているタカラヅカ歌劇も楽しみました。

その後、桜の「花のみち」を戻って、「がんこ宝塚苑」のランチです。春の訪れを感じられる庭園を望みながら季節のお料理を楽しみ、再会を誓いました。

その後、桜の「花のみち」を戻って、「がんこ宝塚苑」のランチです。春の訪れを感じられる庭園を望みながら季節のお料理を楽しみ、再会を誓いました。